

月30日までとし、郵送の場合は、消印が9月30日までのものを有効とします。

◆郵便のあて先

〒100-8111 宮内庁
封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。詠進歌は小さく折っての封入も可。

◆宮内庁HP

【URL】
<https://www.kunaicho.go.jp/>

むつ科学技術館だより

◆シアター上映

●10:00～ ●15:00～

○名作童話大全集

「人魚姫(他2話)」

●12:00～

○IMAXワールド

「火山の驚異/環太平洋火山帯」

《場所》コミュニケーションシアター

◆つくってたいけん工作教室

《開催日》土曜日・日曜日・祝日

《開催時間》10:00～/15:00～

『紙コップロケットをつくろう!』

※参加費・予約不要

《場所》つくってたいけん工作コーナー

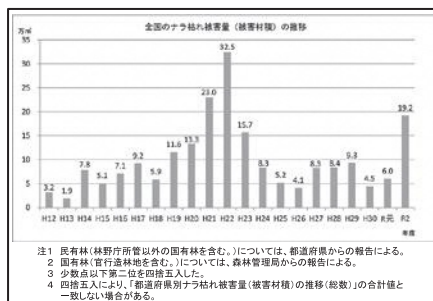
◆問合せ先

むつ科学技術館

☎ 0175-25-2091

《URL》

<http://www.jmsfmmml.or.jp/msm.htm>



【全国のナラ枯れ被害量(被害材積)の推移】

令和6年歌会始のお題及び詠進歌の詠進要綱

◆令和6年歌会始のお題

「和」と定められました。

※お題は「和」ですが、歌に詠む場合は「和」の文字が詠み込まれていればよく「平和」、「調和」、「和服」のような熟語にしても、また「和らぐ」、「和む」のように訓読しても差し支えありません。

◆詠進歌の詠進要綱

①詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります(他要領は宮内庁HPをご確認ください)。

◆注意事項

次の場合には、詠進歌は失格となります。

①お題を詠み込んでいない場合・短歌の定型でないもの又用紙が縦長の場合(他注意事項は宮内庁HPをご確認ください)

◆詠進の期間

お題発表の日(1月18日)から9

これらの被害が、県内各地で発生するようになると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、本県が誇る自然景観などに大きな影響を与えます。

このため、以下の3点について住民の皆様の御協力をお願いします。

- ①マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、それぞれマツとナラ類を伐採した際に発生する臭いに集まる習性があるため、これらの昆虫の活動期(6～9月)には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- ②マツ丸太やマツ苗木、ナラ丸太を被害地から持ち込むと、松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内の未被害地のものを利用しましょう。
- ③松くい虫被害やナラ枯れ被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、役場農林畜産課、最寄りの下北地域県民局 林業振興課、森林組合までお知らせください。

安定ヨウ素剤の事前配布(郵送配布)について

東通村と青森県は、もしもの原子力災害に備えて東通原子力発電所から概ね半径5 kmの地域の小田野沢、老部、白糠地区の皆様を対象として、安定ヨウ素剤を事前配布しております。

令和4年度は、毎年開催している説明会のほかに、事前配布を希望する方へ郵送による配布を実施し、**40名**の方に安定ヨウ素剤を事前配布しました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

(令和5年2月8日現在)

事前配布対象者数	累計事前配布者数	累計事前配布率
2,374人	1,421人	59.86%

なお、令和5年度は、現在配布している薬剤が有効期限を迎えるため、改めて更新を含む全配布対象者(事前に希望しないとの連絡をいただいた方等を除く)へ事前配布を行うこととしています。

村と県は、安定ヨウ素剤の事前配布率の向上を目指し、今後も継続的に安定ヨウ素剤の事前配布を実施します。

ご不明な点がございましたら、村原子力対策課までご連絡ください。

<問合せ先> 東通村原子力対策課 ☎0175-27-2111 (内線232)
ホームページ「東通村と原子力(<http://www.atom-higashidoori.jp/>)」